

埼玉県木協だより 第59号	発行日：令和元年6月19日
	発行責任者：（一社）埼玉県木材協会 会長 島崎 政敏 編集責任者： " 副会長 関根 進

○ **第58回埼玉県木材協会通常総会（5月24日（金）埼玉会館）**

総会に先立ち、テレビ等の各方面で活躍している、盆栽清香園五代目の山田香織さんを講師としてお招きし「盆栽からみる樹々の姿」をテーマに記念講演会を開催しました。

総会では、第1号議案から第5号議案が上程され、いずれも承認されました。

最後に役員改選が行われ、下記の役員が承認されました。

役 員 名 簿			
令和元年5月24日			
	役 職	氏 名	所 属
1	理事(顧問)	坂東 正一郎	(有)丸宝代表取締役会長
2	々(会長)	島崎 政敏	行田木材組合長
3	々(副会長)	星野 洋一郎	星野木材(株)代表取締役
4	々(副会長)	金子 真治	秩父木材協同組合長
5	々(副会長)	関根 進	流通部会部会長
6	々(副会長)	大河原 章吉	大河原木材(株)代表取締役
7	々(副会長)	木村 司	木村木材工業(株)代表取締役社長
8	々(副会長)	嶋村 繁	入間木材業組合長
9	々	志水 則行	浦和与野木材商組合長
10	々	水本 年一	越谷材木商組合長
11	々	本橋 勝	西川地区木材業組合 会長
12	々	深井 浩司	足立北部木材業組合長
13	々	粕谷 康一郎	西入間木材業組合長
14	々	江田 明久	児玉木材組合長
15	々	鎌北 武則	西部地区木材組合長
16	々	米山 桂司	小川木材建具工業協同組合副理事長
17	々	大橋 敏弘	朝霞地区木材業組合長
18	々	浪江 慶一	春日部木材商組合長
19	々	飯塚 秀司	熊谷木材研究会 会長
20	々	山岸 清明	大宮木材業組合長
21	々	町田 昌之	寄居木材業組合長
22	々	三澤 友久	川越木材業組合長
23	々	渡辺 恵二	上尾地区木材組合長
24	々	田中 進	都幾川木材組合長
25	々	塩野谷 功一	東武木材業組合長
26	々	田中 孝之	所沢木材組合長
27	々	大槻 忠男	岩槻材木商組合長
28	々	児玉 康次	流通部会副部会長
29	々	新井 徳太郎	(株)アラ井
30	々	津久井 大雄	(株)酒井材木店 代表取締役
31	々(専務理事)	宮島 義和	木材協会事務局長
32	監 事	小池 文喜	(株)ウッディーコイケ代表取締役社長
33	々	田辺 修一	流通部会副部会長
34	々	小曾根 秀紀	川口地区木材商組合長

○ **第65回埼玉県木材協同組合通常総会（5月24日（金）埼玉県林材会館）**

役員改選が行われ、大河原章吉氏が新理事長に選出されました。

○ **島崎新会長あいさつ**

平凡ですが 継続は力

この度会長に選任されました島崎政敏です。家業の材木店をなんとか営んできただけの人間ですが、業界の為精一杯勤めて参る所存ですので、何卒ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

今回の総会ではこれまで長い間役員としてご尽力くださいました志水顧問、坂東会長、和田副会長、柳田副会長がご退任されました。長年かけて協会の財務基盤を固め、今日まで健全な運営をしてくださいました。

こと、また多くの事業を通して業界と組合員の活動を支えてくれました事に深く敬意を表し感謝申し上げます。誠に有難うございました。

数年前出身の高校で「生き生き仕事人」という企画があり、生徒達に材木屋のはなしをする機会を頂き、その際に対話の中で今の高校生は適切な木材利用は地球環境保全に役立つという理解を既に行っている事を知りました。いま私達は世の中に貢献する仕事に就いていると社員や家族にも胸を張って言える時代を迎えています。

また先日は日本建築構造技術者協会埼玉支部(JSCA埼玉)では東京大学の稲山正弘氏を招いて「一般流通材による大規模木造」というタイトルの講演を催し、これを大勢の参加者が熱心に聴き入っていました。国の施策などもあって非住宅系の技術者達もこのところ急激に木造を意識しはじめています。県木協としてもこの木材利用への追い風を会員の皆様が逃さずキャッチ出来るよう情報発信や関連する諸事業をしっかりと続けなければなりません。また一方で製材・加工・流通ともに激変しており新たな知識や将来に向けてのアイデアも必要となつていきますから、これからの業界を担う若手の皆さんへの支援体制も強化したいところです。

私のモットーは「約束を守る」と「公私の別をわきまえる」です。約束を守る為には出来もしない事は言わない、言った事は実行する。公私の別のためには小企業といえども飲食・ゴルフ代・ささやかな頂き物に至まで会社と個人を分ける。この二つで店を続けてきました。多くの構成員からなる県木協に於いても私にはこのスタイルを貫いていく以外に道は無いと考えております。

継続は力という金言の通りよい結果を出すためには根気よく続ける事が大事です。木材利用促進と地域材活用という二本の旗をこれまで同様高く掲げ、今後も業界の地位向上のため着実に歩み続けるような運営をして参りたいと存じます。ご支援ご協力をお願い申し上げます。

○ いい家コンテスト表彰

最優秀賞	埼玉県知事賞	作品名「風と太陽を五感で感じる栖」	石 関 昌 一 様
設計：(株)小林建設一級建築設計事務所		施工：(株)小林建設	
優 秀 賞		作品名「秩父大庇の家」	松 倉 邦 臣 様
設計：(株)大島博明建築研究所		施工：(株)いのうえ工務店	
優 秀 賞		作品名「木が見えるぬくもりの家」	吉 田 智 也 様
設計：丹呉明恭建築設計事務所		施工：(有)宮一技工	
特 別 賞		作品名「だんだん育つ家」	長 濱 孝 様
設計：(株)小林建設一級建築設計事務所		施工：(株)小林建設	

○ 業界優良者表彰

埼玉県知事感謝状 谷中 徹 様 (株)田木屋商店
農林部長感謝状 大澤 衛 様 (株)ウッディーコイケ
一般社団法人埼玉県木材協会会長賞 今井 秀明 様 両神林産加工(株)

○ 「埼玉県木材協会葛貫の森」森林づくり活動を行いました。

令和元年6月8日に埼玉県毛呂山町大字葛貫の天台宗薬王寺さん所有の1.75haの伐採跡地をお借りして、木材協会の3箇所目となる森林づくり活動を島崎会長ほか木材協会会員、薬王寺さんの檀家様、行政職員等の総勢65名で行いました。当日は、入梅したにも関わらず、好天に恵まれ、イロハモミジ、ヒガンザクラ、ロウバイ、ハナモモ、ヤマツツジなど300本の植林をすることができました。四季、折々、花を楽しめる森づくりに努めます。来年度も引き続き、植林と下刈り作業を行いますので、多くの方々の御協力をお願い致します。

○ JAS構造材利用拡大事業、外構部の木質化の支援事業（林野庁補助事業）

詳しくは、全木連ホームページ <https://www.jas-kouzouzai.jp>
又は、埼玉県木材協会 (Tel 048-822-2568)